



## 自分を越えた眼を Look Beyond Yourself

*Raja*

ラジェンドラ・K. サブー  
 1991-1992年度 R I 会長

### 会員増強拡大月間

1991. 8. 30 (金) 第188回例会

1. 点 鐘
2. ロータリーソング「手に手をつないで」
3. 「四つのテスト唱和」
4. 食 事
5. 会長の時間
6. 幹事報告
7. 各委員会報告
8. 卓 話
9. 点 鐘

### 第187回例会記録

(1991. 8. 23)

会長の時間 濱田 松太郎

お盆休みということで中1回例会を休みましたところ、何だか気が抜けたようなこととなりましたが、これではいけないと心を励ましていくところでございます。皆様、ふるさとにおけるお先祖様との出会いはいかになものでしたでしょうか。年に一度の仏様との出会いでございます、さぞ楽しかったことと存じます。

さて、今月は会員増強拡大月間ということでございますが、残念ながら今のところなかなか進捗のあとが見られません。何とか努力して成果を挙げたいものと思います。

このところ約1週間も前から発生しております台風12号はノロノロで、その昔台風銀座としての宮崎県を除けまして西海岸廻りで昨日通過いたしました。台風による被害がなく、一安心といえるでしょう。

次に、ソ連のクーデターの発生ほどショッキングな報道はありません。8月19日早朝「ソ連国家非常事態委員会」がゴルバチョフ大統領を解任、ソ連全土に非常事態を宣言し、実力行使を開始したところ、エリツィンを中心にモスクワ市民必死の人的・民主主義的防衛が功を奏し、クーデターは失敗に終わりました。

パレストロイカの思想が、このようにめざましい発展を遂げていることに対し、世界各国はこれを支援し守り育てていく義務が今更のように必要であると同時に、ソ連にも今後どしどしロータリー・クラブが設立され発展することが、ソ連国民にとり大事なことであり、民主主義国家として建設にはずみがつくものと思います。

熱と汗のドラマ「夏の甲子園大会」も、初出場の大阪桐蔭学園に勝利の女神は微笑みました。

惜しくも敗れた沖縄水産高校は、昨年に続き決勝進出ということで湧きに湧きましたが、雄図空しく優勝の悲願は果せませんでした。しかしその不撓不屈の精神は賞賛に値するもので、将来の日本を背負って立つ若者の胸に強く印象に残るものと思われま。惟うにロータリーは青少年の健全な発育と、健康にして明るく国際感覚豊かな人材を育成することが目的でもあります。将来必ずや当クラブも佐土原高校にインターアクト設立を提言するものであります。

次は、おなじみロータリー財団75秒卓話です。第2回のテーマは「プロジェクトが大事業

に羽ばたくには」となっています。

ロータリーの国際規模の人道プロジェクトはどのように始まるのでしょうか？ 時にはロータリー財団を通じて、世界社会奉仕カール・ミラー助成金から始まります。この助成金は、RCや地区の利用できる最新の財源で、国際奉仕プロジェクトの早期立案と「奨励」のための「元金」となっています。1963～64年度のRI会長とルース夫人による財団寄付、米貨百万ドルによって設立されたこの助成金は、不可欠の旅費と企画費のための資金を提供しております。例えば、米国テキサス州の第5890地区がナイジェリアの回糸状虫症という問題に関心を抱いた時、クラブはこの助成金を申請し承認を受け、2人の会員がナイジェリアの保健官と大学関係者と会うことができました。

そして、一緒に村へ治療に行く計画を立てました。その結果、プロジェクト実施のため財団から米貨12,000ドルの補助金が授与されました。

#### 幹事報告

鈴木正敏

1. 小林RCから、8月28日の例会は19時より本坊酒造小林支店で開催します。
2. ロータリーの友8月号とガバナ―月信№2をお配りしました。
3. 今年度地区大会のゴルフコンペ、宿泊予定の方がおられましたら申込んでください。  
(期日 11月9日～10日 延岡市)
4. 宮崎市郡六ロータリークラブ会員名簿(7月1日現在)の佐土原RC会員名簿(P123)に「岩<sup>いかり</sup>切<sup>たか</sup>高<sup>あき</sup>明」会員を追加ご記入ください。

T11.12.25生 諸団体  
勤 佐土原・西都シルバー人材センター  
事務局長  
佐土原町大字下田島20660  
電話 73-5272  
自 佐土原町大字下那珂4901-2  
電話 73-0403

| 出席報告     | 委員長 | 神宮寺 利 夫 |
|----------|-----|---------|
| 会 員 数    |     | 18名     |
| 欠 席 者 数  |     | 2名      |
| H C 出席者数 |     | 16名     |
| 出 席 率    |     | 88.89%  |
| 欠 席 者    |     | 郡司・井下   |

#### ビジター

|      |               |
|------|---------------|
| 西都RC | 浜砂 源弘君・岩切 昇君  |
| ”    | 河野 憲二君・長友 正三君 |
| ”    | 平山 繁生君        |

各委員会報告 副会長 児玉武文  
去る8月19日、宮崎6クラブ会長・幹事会に会長代理として出席しましたので、その内容について報告します。

- ① これまで市内各クラブとも個々に職業奉仕賞を出していたが、これを統一のものにしてはどうか、との意見が出され、いろいろ討議したが結論にいたらなかった。  
わが佐土原RCも本年からは非職業奉仕賞を実現させたいと思う次第です。
- ② 会員増強について佐土原RCの現状を話しました。(チャーターメンバー20名、退会者14名、入会者12名 現在18名) 会員増強が困難な唯一の原因は地域差にあると考えられる。西都市・高鍋町などは商工会が中心となりクラブを形成し、ライオンズクラブあたりと調整をとりながら行動している。例えば今度清武町にRCを設立しようとしても、やはり清武の名称を付けた場合は、佐土原の轍を踏む公算が大である、という発言もあった。
- ③ 宮崎市内5クラブが真心をもって佐土原RCをご支援いただいていることに対し謝辞を申し上げておきました。  
農協長、船ヶ山氏、宮崎銀行支店長などの推薦がありました。

池田仁志君の卓話は、次回に掲載(または資料のコピーを添付)させていただきます。